

1年生学年通信

有田市立初島中学校
1年生学年通信
第5号
令和2年6月19日

道徳の授業で心を耕そう！！

昨日の道徳では、教材『拓哉のなやみ』を使って「自主、自立、責任」について考えました。

拓哉が悩んでいることは、小学生から続けてきたサッカー一部に入部するか、体験で興味を引かれた陸上部に入部するかを迷っていることです。

皆さんもちょうど先週に部活希望調査を書いたところでしたので、共感できる悩みだったのではないのでしょうか？

授業では皆さんが拓哉の気持ちになって考えていましたし、自分の意見をしっかりと伝えられていたと思います。しかし、昨日の授業では「下を向いている時間が多かったなあ」と思いました。書くことで考えを深められていた反面、意見の交流が少なくなりました。次回はもう少し学習カードを工夫しようと思います。

「学習カードの言葉」紹介

☆**友達の意見を聞いて、「そんな意見もあるんだな」ということがあり、いろいろな考え方を学んだ。**

☆**道徳の授業では、自分が思っていることを言ったり、友達の意見も聞いて話し合っていくことを学んだ。**

H. 道徳の授業は友達の意見や考え方を聞くことで新しい発見や学びがありますね。

☆**自分に自信を持つことが大切だと思った。**

☆**約束は守らないといけないし、でも自分の考えもある。最終的にはじぶんの事は自分で決めることが大切だと学んだ。**

H. 約束も大切ですよ。色んな人のアドバイスなんかも参考にしながら最終的には自分の決断で後悔のないようにしたいですね。

☆**拓哉の気持ちになって考えた。**

H. 人の気持ちになって考えられるということは大切なことですね。